

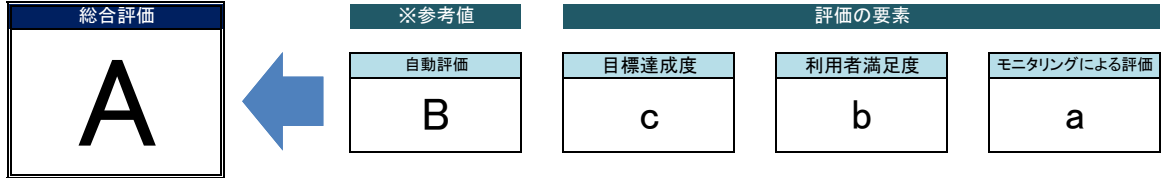
指定管理者の管理運営に対する評価(ホームページ公表様式①)

所 管 課	生涯学習部生涯学習文化室生涯学習文化課
評価対象年度	令和4年度

○ 指定の概要

施設の概要	名 称	帯広市民文化ホール
	所 在 地	帯広市西5条南11丁目48番地2
	設 置 目 的	本市における市民の文化及び教養の向上を図るとともに集会のように供するため設置
指定管理者	名 称	一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団
	所 在 地	帯広市南町南7線56番地7
指定管理者の業務内容	施設の維持管理業務、使用許可等に関する業務、文化振興事業に関する業務	
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	

○ 総合的な評価



評価項目	評価	目標値	実績値	達成率
目標達成度	C	施設区分利用率	施設区分利用率	92 %
		59.2 %	54.5 %	

※これまでの達成状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	59.2 %	%	%	%	%
実績値	54.5 %	%	%	%	%
達成率	92.1 %	%	%	%	%

評価項目	評価	利用者アンケート結果			
利用者満足度	b	満足	やや満足	やや不満	不満
		47.8 %	50.8 %	1 %	0.4 %

※これまでのアンケート結果

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
満足	47.8 %	%	%	%	%
やや満足	50.8 %	%	%	%	%
やや不満	1 %	%	%	%	%
不満	0.4 %	%	%	%	%

評価項目	評価	効果的・効率的な管理運営業務 サービスの向上と利用促進 サービスの安定性・継続性		
モニタリングによる評価	a	a	a	a

※指定管理者による自己評価及び市による評価

	指定管理者	市
効果的・効率的な管理運営業務	仕様書で定められた保守点検等について計画通り実施し、安全かつ適切な施設運営を行った。また、その時々 の指針に基づく新型コロナウイルス感染拡大防止の取組 を徹底して行い、施設を感染拡大の場とさせずに管理運 営を続けられた。	事業計画(仕様書)に基づき適切な管理運営業務や施設 維持を実施していた。また、新型コロナウイルスに関し て、市の指針に基づき適切な感染対策を実施し、利用者 の安全と利用率の回復に努めた。
サービスの向上と利用促進	利用者目線に立った接客を心掛け、利用者のニーズをと らえた情報発信等を行うよう工夫することでサービスの向 上及び利用促進を図った。また、新型コロナウイルスの 影響により増加した手続きの簡略化に努め、利用者負担 の軽減に努めた。	新型コロナウイルス関連で増加した手続きに関して利用 者負担の軽減に努めたほか、キャンセル待ちの試行をす ることで、利用者目線にたったサービスを、状況に柔軟に 応じながら提供しており、サービスの向上と利用促進に 努めていた。
サービスの安定性・継続性	安全対策、労務管理等は適切に行うことができた。 新型コロナウイルスの影響により利用料収入が大きく減 収となったほか、電気料金高騰や電気使用量の増加の 影響により資金面で厳しい状況にあったが、経費削減に 努め、市からの適切な支援を得たことで管理運営業務を 計画通り実施することができた。	新型コロナウイルス及び電気料金高騰の影響は甚大で あったが、徹底した費用削減と市からの補填により、財務 状況は安定しており、安全対策、個人情報保護、労務管 理についても適切に行われていた。

○ 指定管理者選定委員会のコメント

指定管理者は、令和3年度に引き続き新型コロナウイルスによる影響を受ける中、適切な感染防止対策を行い、利用者目線に立った柔軟な対応と適切な管理運営に努めていたと評価。総合的な評価において、自動評価の参考値は「B」となったが、評価項目のうち「目標達成度」については、新型コロナウイルスの影響による不可抗力のため未達となったことを考慮し、新型コロナウイルスの影響がなかった年度の「目標達成度」と同様の「b」相当として評価し、総合評価を「A」とした。今後も状況に応じた柔軟な対応と適切な管理運営に努め、利用促進とサービスの向上に取り組まされたい。